

「秋の交流会」を開催しました

日 時：令和5年10月22日(日) 10:10～12:20

会 場：広島市総合福祉センター 5階会議室1

参加者：会員11名 一般及び付添い3名

プログラム：会員近況報告、友の会ホームページ紹介、体験談、茶話会



ここ数年の活動停滞を経て、新役員体制のもとで交流会を開催しました。役員会で行事の企画を相談し、まずは会員の交流の場を設けてご意見、要望を聞こうということになりました。在籍の会員36名へ案内状を送付して会への参加可否、近況の返信をいただきました。

足腰が弱り外出が困難となられた方が数名おられました。またご本人は施設へ入所され退会することになったとご子息よりメール返信をいただいた方や、宛先不在で案内状が返却されたケースもありました。一方で近況返信で会の活動存続の励ましを送って下さったりして、支部の高齢化が進む中でも活動継続する思いを強くしました。

交流会の冒頭に会員近況返信のあった内容を報告して参加者と分かち合いました。次に本部ホームページリニューアルの内容を紹介しました。今回、交流会では皆さんに話していただく機会を作ろうと考え、参加者の内から4名の方にご自分のペースメーカー植え込みに至った経緯、日常生活の困りごと、将来のことについて、事前には発表の要旨を1枚に纏めてプロジェクターで映し、それを見ながらお話していただきました。

氏 名	ペースメーカー歴	モード
K. Fさん(女性)	21年	VVI
T. Oさん(女性)	24年	DDI
F. Sさん(男性)	10年	AAIR
K. Tさん(男性)	6か月	DDD

意図した訳ではないにも関わらず、4名の方がそれぞれ異なる心疾患を持っておられペースメーカーの設定や、服薬の有無も違うことが判って会場で聞いていた参加者から、様々な質問が出て、各人よりお答えしていただきました。長い年数ペースメーカーを使用されている方のお話を聞くことはまだ年数の浅い会員にとっては貴重な勉強の場となりました。

今後も体験を話していただく機会を続けていきたいと考えています。